5

各ゾーンの考え方とそのデザインテーマ

環境デザインにあたり、こどもゴコロフィルター(P09 参照)に基づき、ゾーン毎のデザインテーマを設定し、世界観を構築していくものとする。

ゾーン名	エリア名	デザインテーマ	内 容	こどもゴコロの 反応
ワンダーパークゾーン	エントランス ガイダンスパビリオン	ツナガリウムへのゲートウェイ	「人・自然・動物がフラットな関係でつながる」ツナガリウムの理念を表現するデザイン。ガイダンスパビリオンはエントランスゲートから園内への世界観をつなぐ施設となるため、新たな沖縄こどもの国のシンボルにもなるよう、高いインパクトとメッセージ性のある演出をおこない、来園者の期待感を喚起しワクワクさせる。	7979
日本の自然ゾーン	琉球弧	いにしえの沖縄	琉球諸島の成り立ちを語る火山性の岩や琉球石灰岩、素焼きの瓦、イヌマキ (チャーギ) や個性的なシーサー、昔ながらの沖縄が漂う路地の風景。 最近ではなかなか見られなくなった家並みに迷い込み、動物と出会うことで、琉球の動物たちとの関わりを学ぶ。	ミローク が 迷い込む
	ふれあい広場 里山の迷宮 小さな生物の世界	裏山のけもの道	身近な裏山の風景。動物たちがつくった道は、でこぼこあり、急斜面あり、 楽しさ満点。草むら、林、トンネル、でこぼこ道、いっぽん橋、など天然 のアスレチックを思いっきり遊び、探求しながら、動物たちとのふれあい を学ぶ。	探究
ジャングルゾーン	バードケージ カモフラージュの森 サルの森	でくさいしき ジャングル 極彩色の熱帯雨林	緑の生い茂るジャングルの中に、極彩色の羽をアピールする鳥達が自由 に飛び回る。その一方で、その景色に擬態し身を守る動物。ジャングル のエネルギーを感じながら、その世界に飛び込む感覚を引き出す。	飛び込む
草原の動物ゾーン	草食獣の群れ 肉食獣の多様性	風かける褐色の丘	乾燥に強いバオバブなどの樹木がまばらに生える、ラテライトや赤黄色 土からなる土壌の草原(サバナ)と、小高い丘。園内で最も雄大な景色 の中に、駆け抜ける風の表情が見え隠れし、爽快感と開放感が一気に高 まる。	開放感
水辺の動物ゾーン	生命の池 爬虫類の滝 ゾウの舞台	へきしょく 碧色の泉	湧き出でる泉は、樹々の間から差し込む光を受け、碧色に輝く。水の流れはその先で滝となり、長い年月を経て形成された洞窟へと灌ぎこむ。 光と影が際立ち、肌にかすかに感じる水しぶき、水の音、鳥や虫の声に 耳を澄ます。五感が呼び起こされ、思わず息をのむ光景。	息をのむ
そうぞうの池ゾーン	そうぞうの池 ふるさと園 ワンダーミュージアム	あしびなー ぼくらの御遊庭	沖縄の子供たちが普段遊んでいる原っぱのことを指して、「御遊庭(あしびなー)」。沖縄こどもの国のあしびなーは、特別な遊び場。広い芝生地と水場に、子供たちが自由にいきいきと走り回る風景。	(パンパ) 思いきりあそぶ

ワンダーパークゾーン ー エントランス・ガイダンスパビリオン

ツナガリウムへのゲートウェイ

「人・自然・動物がフラットな関係でつながる」ツナガリウムの理念を表現するデザイン。ガイダンスパビリオンはエントランスゲートから園内への世界観をつなぐ 施設となるため、新たな沖縄こどもの国のシンボルにもなるよう、高いインパクトとメッセージ性のある演出をおこない、来園者の期待感を喚起しワクワクさせる。





メイン駐車場から園にアクセスする一番の「顔」となるエリア。

動線上、全ての人がまず利用する エリアであり、安全性はもとより、 ユニバーサル通路、スロープなど の配慮も欠かせない。

また、スムーズな導入の為、オペレーションの見直しを図るとともに、来園者の気持ちのリセットと期待感を高める演出に努める。

必要構成要素

<エントランスエリア>

- ・団体用レーンおよび集合場所
- |・総合インフォメーション
- ・レンタル受付(ベビーカー、車いす)

<物販施設・飲食施設>

・グッズショップ・ファストフードショップ

<ゴンドラ・ガイダンスパビリオン駅>

- ┃・券売ブース・ゲート
- ・プラットフォーム

<ガイダンスパビリオン> (ガイダンス展示)

- ・券売ブース(自動券売機、対面ブース)
- ・チケットゲート(自動または有人) (イベント展示室)
- ・総合インフォメーション
- 事務所
- ・ワークショップ職員、ボランティア詰所
- ・救護室・迷子預り所

<便益施設>※ゾーン内に適切に配置

- ・トイレ (男女+多目的)
- 授乳室
- ユニバーサル園路





園路・通路・手摺

(エントランスゲート周辺)

木舗装・枕木舗装



植栽等

(エントランスゲート周辺)

「沖縄らしさといきいきとした生命力を感じる樹」を表現 植栽の側

中高木・・・フクギ、デイゴ、リュウキュウマツなど

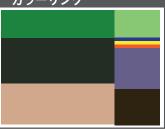




デイゴ

※沖縄らしさがあり、エントランスの造作を引き立てるボリュームの出る植物

カラーリング



生い茂る緑の木々を眩しく映す沖縄の青い空に、親和性が高く訪れた人の期待感を喚起し、ワクワクさせる元気で明るい色をポイントとして配色。

日本の自然ゾーン - 琉球弧

いにしえの沖縄

琉球諸島の成り立ちを語る火山性の岩や琉球石灰岩、素焼きの瓦、イヌマキ(チャーギ)や個性的なシーサー、昔ながらの沖縄が漂う路地の風景。 最近ではなかなか見られなくなった家並みに迷い込み、動物と出会うことで、琉球の動物たちとの関わりを学ぶ。





琉球弧エリアは、人間と在来家 畜の共存が生み出してきた琉球 弧独特の文化も発信するエリア。 沖縄県民であっても忘れつつあ る沖縄の原風景を環境として演 出しながら、動物たちを展示す る。

必要構成要素

<動物舎>※基本計画書 動物配置計画に準ずる

<琉球弧テーマ展示> ※既存施設を利用または新設

<飲食施設>

テーマ型レストラン

<物販施設>

・グッズショップ

<便益施設>※ゾーン内に適切に配置

- ・トイレ(男女+多目的)
- ・屋根付き休憩場所
- ユニバーサル園路





植栽等

「琉球諸島の家並みに沿った植物・琉球の自然植生」を表現

植栽の例

中高木…イヌマキ(チャーギ)、リュウキュウマツ、ヤエヤマコクタン、ヒメ サザンカ、オキナワジイ、イジュ、ニッケイ など

低灌木下草…ハイビスカス、サキシマフヨウ、ノボタン、ナンゴクアオキ、リュウキュウヤツデ、リュウキュウアセビ、ケラマツツジ、オオシマガマズミ など



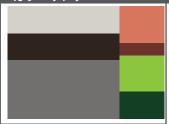




イヌマキ (チャーギ) リュウキュウマツ

ナキシマフヨウ

カラーリング



いにしえの沖縄の風景から色を抽出。岩々の色をベースに木々の緑が生茂る。ポイントに素焼きの色が彩る、素朴な色合い。

日本の自然ゾーン - ふれあい広場・里山の迷宮・小さな生物の世界

裏山のけもの道

身近な裏山の風景。動物たちがつくった道は、でこぼこあり、急斜面あり、楽しさ満点。草むら、林、トンネル、でこぼこ道、いっぽん橋、など天然の アスレチックを思いっきり遊び、探求しながら、動物たちとのふれあいを学ぶ。





琉球弧エリアから続くこのエリ アは、傾斜地の高低差を利用し たエリアで、立体的な園路によ る視点の変化や、アスレチック 式の体験路も用意し、アクティ ブに進めるように工夫をしてい

必要構成要素

<動物舎>※基本計画書 動物配置計画に準ずる

<ふれあい広場エリア>

- ・屋根付き広場
- ・ 手洗い設備
- · 職業体験用施設
- 傷病鳥獣舎
- ・レクチャースペース(仮ホワイトライオン展示舎)

<里山の迷宮エリア>

・ 迷路やアドベンチャー動線(遊具含む)

<小さな牛き物の世界エリア>

・アスレチック型游具等

<飲食施設>

軽食レストラン

<便益施設>※ゾーン内に適切に配置

- ・トイレ (男女+多目的)
- ・ 屋根付き休憩所
- ユニバーサル園路



園路・通路・手摺

(舗装材 1)



(舗装材 2)





里山の迷宮・ふれあい広場 日本の林道の表現

安全確保と境界柵。見通し があるもの。

植栽等

「身近な里山の植物」を表現

中高木…マテバシイ、クヌギ、タブノキ、スダジイ(イタジイ) ユリノキ、ヤシャ ブシ、フクギ、など

低灌木下草…ハイビスカス、ノボタン、ゲットウ、オオタニワタリ、ツワブキ、 オモト など





カラーリング

↑ 人工芝・ゴムチップ舗装 ふれあい広場・小さな生き物の 世界(プレイパーク)



天然のアスレチックをイメージさせる森林の木々、土の色をベー スに、四季を感じさせる紅葉や新緑の色彩をポイントとして配

ジャングルゾーン - バードケージ・カモフラージュの森・サルの森

極彩色の熱帯雨林

緑の生い茂るジャングルの中に、極彩色の羽をアピールする鳥達が自由に飛び回る。その一方で、その景色に擬態し身を守る動物。ジャングルのエネルギーを感じながら、その世界に飛び込む感覚を引き出す。





環境・素材イメージ

水のせせらぎ

ジャングルゾーンは深い森を進む途中、極彩色のカラーが施されたコンテンツを目印に進んで行く道程。

拡張エリアの傾斜を出来るだけ 残し、利用する。

ツリーハウス

必要構成要素

<動物舎>※基本計画書 動物配置計画に準ずる

<バードゲージエリア>

- ・鳥の巣型遊具
- アドベンチャー通路

<カモフラージュの森エリア>

・屋根付き休憩所

<サルの森エリア>

アドベンチャー通路

<森のパビリオン>

- 展示ホール・獣舎
- ・救護室・迷子預かり所
- ・インフォメーション&サービスセンター

<ゴンドラ・森のパビリオン駅>

・券売ブース・ゲート・プラットフォーム

<便益施設>※ゾーン内に適切に配置

- ・トイレ (男女+多目的)
- ・ 屋根付き休憩所
- ・デッキ園路(ユニバーサルデザイン)

園路・通路・手摺

(舗装材 1)



↑ウッドチップ舗装 森の中の地表通路面





↑ウッドデッキ 空中園路・林道

「生命力みなぎる熱帯の森」を表現

植栽の例:

植栽等

中高木…ヒカゲヘゴ、ホウオウボク、カエンボク、ヤシ類、 など 低灌木下草…オオタニワタリ(シダ類)、アナナス、クロトン、ゲットウ、ラン 類(カトレア、オンシジューム、デンドロビューム)など





カゲヘゴ

オオタニワタリ









熱帯雨林のうっそうとした緑と、粗い表情のウッド色をベースに、 ジャングルのエネルギーを感じるインコの羽に見られる彩度の高い レインボーカラーを配色。

草原の動物ゾーン - 草食獣の群れ・肉食獣の多様性

風かける褐色の丘

乾燥に強いバオバブなどの樹木がまばらに生える、ラテライトや赤黄色土からなる土壌の草原(サバンナ)と、小高い丘。園内で最も雄大な景色の中に、 駆け抜ける風の表情が見え隠れし、爽快感と開放感が一気に高まる。





ジャングルゾーンからの世界観の転換、 および新エントランスとなる南ゲート からの見え方を作り上げる必要がある。 また、トロッコ雷車の発着場への誘導 も重要となる。

エリア内で外周園路からの観覧と、草 原のパビリオン内からの動物への接近 ができるように設計する。

必要構成要素

<動物舎>※基本計画書 動物配置計画に準ずる

<草食獣の群れエリア>/<肉食獣の多様性エリア>

- 動物と遭遇通路
- ・ 餌やりデッキ

<ボートライド桟橋>※生命の水辺ゾーンと結ぶ ナイトズープログラム

<トロッコステーション>※ゾウの舞台と結ぶ

<ゴンドラ・草原のパビリオン駅>

券売ブース・ゲート・プラットフォーム

<草原のパビリオン>

- 展示ホール・獣舎
- ・テーマ型レストラン
- 物販施設
- ナイトズー職員詰所
- ・救護室・迷子センター
- ・インフォメーション&サービスセンター <便益施設>※ゾーン内に適切に配置
- ・トイレ (男女+多目的)&授乳室
- ・屋根付き休憩所
- ユニバーサル園路

<南エントランスエリア>

「草原にそびえる巨木・ユニークな樹」を表現

- ・券売ブース&チケットゲート・インフォメーション
- ・レンタル受付(ベビーカー、重いす)





草原のパビリオン内 岩山の洞窟のイメージ

植栽等

中高木…タコノキ、トックリキワタ、ユーカリ、センダン、シマナンヨウスギ など 低灌木下草…アロエディコトマ、コルディリネ、リュウゼツラン、ドラヤナ など



カラーリング



褐色の丘をイメージさせる赤土や黄砂の色をベースに、中南米の 民族衣装に見られる色彩をポイントとして配色。

民族衣装の色彩

水辺の動物ゾーン - 生命の池・爬虫類の滝・ゾウの舞台

へきしょく 碧色の泉

湧き出でる泉は、樹々の間から差し込む光を受け、碧色に輝く。水の流れはその先で滝となり、長い年月を経て形成された洞窟へと灌ぎこむ。光と影が際立ち、肌にかすかに感じる水しぶき、水の音、鳥や虫の声に耳を澄ます。五感が呼び起こされ、思わず息をのむ光景。





草原エリアの広い視界のエリアから一 転して、深い森、泉、洞窟など、樹々 や岩が迫り出し、空を遮る印象的な光 景を創りだす。

光と影、せせらぎと静けさ、もっとも 心象的な情景描写を必要とするエリア。

必要構成要素

<動物舎>※基本計画書 動物配置計画に準ずる

<牛命の池エリア>

- ・ボートライド桟橋 ※草原ゾーンと結ぶ
- <ゾウの舞台エリア>
- ・ゾウのショー舞台・観客席
- <爬虫類の滝エリア>

<無人島>

グランピング施設

園路・通路・手摺

カヌーカヤック桟橋

<トロッコステーション>※南エントランスと結ぶ

<管理施設>

- ・調餌室・たい肥小屋
- 動物飼育職員詰所

<便益施設>※ゾーン内に適切に配置

- ・トイレ (男女+多目的)
- 授乳室
- ・ 屋根付き休憩所



(舗装材 1) (舗装材 2) (手摺)



植栽等

「熱帯の水辺の植物」を表現

植栽の例:

↑自然素材を使用し、小

さな子供でも見えるよう な視点場がつくれるもの。 植栽とあわせて設置。 中高木…メヒルギ、サキシマスオウノキ、シマシラキ、シダ類、ヤシ類など 低灌木下草…モンステラ、スイレン、カミガヤツリ、カンナ類、クッカバラなど







サキシマ

1/キ モンテス

カラーリング



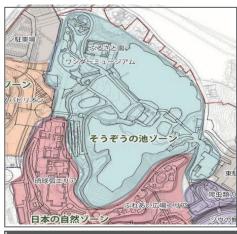
不純物が多く混じった石英の結晶の色である碧玉の色、碧色 (へきしょく)=強い青緑が強く印象に残る神秘的な泉の色と して配色。

そうぞうの池ゾーン - そうぞうの池・ふるさと園・ワンダーミュージアム

ぼくらの御遊庭

沖縄の子供たちが普段遊んでいる原っぱのことを指して、「御遊庭(あしびなー)」。沖縄こどもの国のあしびなーは、特別な遊び場。広い芝生地と水場に 子供たちが自由にいきいきと走り回る風景。





豊かな緑と水辺があり、自生する生き 物とのふれあいを通して、自然との共 生に思いを巡らせることもできる、顔 いのひと時を提供するエリア。

必要構成要素

<ZOO スクール> (既存施設)

- 展示施設
- 飲食施設
- 動物病院(既存施設)

くふるさと園> <ワンダーミュージアム>

<そうぞうの池>

- ・ 水遊び場
- イベント広場

<東エントランスゲート>

- 券売ブース&チケットゲート・インフォメーション
- ・迷子センター・レンタル受付(ベビーカー、車いす)

<ゴンドラ・東ゲート駅>

・券売ブース・ゲート・プラットフォーム

<便益施設>※ゾーン内に適切に配置

- ・トイレ (男女+多目的)&授乳室
- ・屋根付き休憩所

植栽等

植栽の例:

ユニバーサル園路

「芝生と緑陰の広場」を表現





中高木…ガジュマル、コバテイシ、ホルトノキ、ホウオウボク など 低灌木下草…コウライシバ、ハイビスカス、クロトン、ゲットウ、ブーゲンビ コバテイシ



カラーリング

子供たちが自由にいきいきと走り回る芝生の緑、木陰の深緑をベー スに自然環境にある色で環境を構成する。ポイントに青緑・スカ イブルーなどを配色。